

蒲田東特別出張所管内

人口	男	23,491名
	女	22,026名
	計	45,517名

世帯数 28,775世帯

令和3年7月1日現在

かまた東

★発行
地域力推進
蒲田東地区委員会

★編集
地域情報紙「かまた東」
編集委員会

★事務局
蒲田東特別出張所
蒲田本町2-1-1
TEL (5713)2001

問題 5 昭和56年以前の建物は、無料で耐震診断が受けられ、補修にも助成金が出るが、建て替えには恩典はない。

助成金



答え 誤り

一定の要件を満たす場合、新築後新たに課税される年度から3年度分、当該住宅に係る固定資産税都市計画税額の全額が免除されます。

問題 6 隣近所の人と仲良しになることは、防災力を強くすることになる。



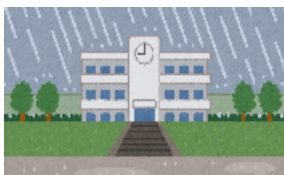
答え 正しい

阪神淡路大震災では、閉じ込められた人の約80%が近くの人に助けられ、警察や消防に助けられた人は20%しかいません。災害の時の頼みになるのはご近所の人です。

問題 7 二年前に東京に上陸した台風19号では、田園調布地域が浸水しました。この時蒲田東地区内の「水害避難所」は北蒲広場だけでしたが、現在は小中学校7カ所が避難所に指定されている。

答え

正しい
当時、小中学校に多く



の人が集まったという教訓を踏まえ、震災時と同じように変更しました。ただし、水災の場合は、2階以上に避難することとなっています。

問題 3 大田区では、地震や台風などの時に、情報をメールで送信する区民安全安心メールがありますが、送信は間違った情報にならないように、その都度職員が確認してから送信している。



答え 誤り

情報は、自動的に配信されており、より早く情報が流れますので、あなたも登録してください。

・大田区区民安全安心メールの登録方法



防災クイズ

オーダー防災
コーデイナーター
阿部慶一



問題 4 飲料水を一日当たり3L備蓄した方がよいといわれていますが、風呂やトイレなどを含めた生活用水は、一日に100L使っている。

答え 誤り

一人一日300Lくらい使っています。震災に備えて、飲料水以外の水も用意しておきましょう。大田区では、雨水を貯める水槽設置費用の助成をしています。



・雨水貯留槽
設置助成制度



地震、集中豪雨にコロナ禍。私たちは、災害を耳にしないことの無い日々を暮らすようになりました。防災は、答えを教えてもらうのではなく、自分にあった方法を自分で考え、行動しましょう。防災は、自分のこととして考え、みんなで協力することが大切です。

問題 1 地震や集中豪雨などの災害で避難する場合、蒲田東地区の避難所の収容人員の合計は、住民の20%しかない。

答え 正しい

大田区地域防災計画
(令和3年部分修正版)

資料編によると、蒲田

東地区には蒲田小学校など7カ所の避難所があり、収容人員の合計は、10,080人(一人一畳として計算)で、蒲田東地区に住む人は約46,000人なので、4.6人に一人しか入れないこととなります。コロナ禍で三密の対策を取らなければならないので、実際にはこの半分以上と思われます。避難所へ行く前に、在宅避難や知り合いのところに避難する準備をしておきましょう。



問題 2 東日本大震災時に、岩手県大槌町で亡くなった人のほとんどは、ハザードマップで津波が来ないとされた地域の人だった。

答え 正しい

ハザードマップは、一定条件に基づき算定されたものです。マップで津波が来ないとされていても、安心しないでください。想定を超えることもあります。東日本大震災はそれを教えてくれています。





街を歩く

蒲田一丁目自治会

小林 正樹

町が明るくなるこの花を植えた

本蒲田一丁目町会

松坂 俊之

五十過ぎて早期退職し、登山ガイドになった。実は前もって無名山塾に入り、本格的な登山の知識や技術を学んでいたのだ。ロープやピッケルが必要な登山は生命保険の免責事項なので、

新型コロナウイルスにオリピックと話題が尽きない昨今ですが、こんな時こそ一呼吸。町が明るくなる私の好きな植物のお話を。

二の足を踏んでいたが、これからの人生を見据えて改めて挑戦することにした。もともと縦走登山などを仲間と楽しんでいたこともあり、体力・健康維持としても最適である。しかし今は



シナミザクラ

コロナ禍なので仕事はしていない。それでも登山ガイドとしての基礎体力は必要なので、毎日のかなりの距離を歩く。もっぱら大田区内の名所旧跡を中心に訪ね歩くコースにしている。それが地縁の無かった私にとって、地域の魅力を知ることになり、これ以上ない日課になっている。

まずはシナミザクラです。以前の勤務先に植えてあったものを事務所解体に伴い持ち帰り、千個以上の真紅で甘く可愛いサクランボをつけてくれるのです。花も実も楽しめて町が明るくなる桜に成長しました。次は源平桃。一つの木に枝垂れて赤桃白桃。一つの木に八重咲きの花が圧巻です。以前、蒲田一郵便局の向かいに立派な木がありました。最後は藤です。家に藤棚を作り藤色の花の暖簾をくぐるのが



鹿島槍山頂にて

夢なのです。

“自治会大ピンチ”

蒲田公団自治会

岡崎 幸夫

当公団自治会ができて、約四十年余り。これ迄確か六名の会長が当公団並びに地域住民の為に尽力してこられ、うち四名が会長在任中にご逝去、二名が転居となっており。特に昨年度は、野澤前会長と二名の部長が逝去され、自治会の運営が一挙に厳しくなりました。公団ができた頃は、環八脇の新潟鉄工の跡地の公団と言えば、殆どの方がピンと来てくれました。しかし今は、蒲田マルエツの前とか蒲田陸橋の所といった説明の仕方をしております。

移り行く街並

南蒲田二丁目町内会

田中 宏明

南蒲田から高度成長期を支えた中規模の工場が撤退しマンション・分譲住宅になり、日本経済を支えてきた町工場も廃業・縮小をしています。まだまだ元気にやられている工場や商店もいっぱい南蒲田にはあります。作業着を真っ黒にして油のにおい、ポンプンさせていた人々がいなくなり、新しい人々が入ってきて、また新しい出会いがありま

地域の一員として

蒲田四丁目町会

川上 由香里

民泊の建物、乱立するマンション群、目まぐるしく変貌を遂げている南蒲田。そんな南蒲田ですが地域のふれあいは忘れ去られる事なく残っています。ふと空を見上げると、今まで見えてた空の範囲がだんだん狭く見えてきたのは、気のせいでしょうか。感染症が、早く終息すること、心から、祈ってやみません。

蒲田に住んで十四年。地域社会貢献をしたいという思いから、消防団・保護司・町会等で、救命法指導、火災予防運動、更生保護観察、社会を明るくする運動、防災訓練、祭礼行事、見守り等々、誇りとやり甲斐をもって楽しく活動させていただいております。現在は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、多くの諸行事が中止となり、様々な制約のある活動を余儀なくされています。この状況を嘆くのではなく、人との繋がりを大切にしながら、今の自分にできる小さなことを一つ一つ行っております。たくさんの方に支えられて今があることに感謝し、恩返しのできる地域社会の安心・安全・発展を担う一助となれたら幸いです。

一日も早く平穏な生活が戻ることを祈りつつ。



高齢化で自治会の神輿も出せなくなって久しい



変貌を遂げる南蒲田



蒲田四丁目の祭礼風景

スーパーヒーロー

南蒲田三丁目町会 岡本 愛

ある日曜日の朝、会館前にリヤカーを囲むオレンジ集団がいた。環境美化部の皆様だ。毎月一度、町内を回りながら道のごみ拾いをする部活動だ。(現在はコロナ禍の為、不定期)

誰が捨てたか、わからない沢山のごみを集める部活動。町会をキレイにする☆スーパーヒーロー達の平均年齢は高めだが、使命感を持って活動している事に感謝しつつ、私たちも、ごみの少ない住みよい街を作りたい。



部長の矢山さん



環境美化部の皆様

新型コロナ感染ニュースに思う

蒲田本町一丁目町会 石井 正夫

夜のニュースで高齢者施設でクラスターが発生とか、○日ぶりに○人超の感染者とか全国の新たな感染者数や都道府県別の感染者数が、発表され、毎日感染者は減らない。

街に出るとシャッターに○日まで休業と張り紙がしてある。その日を過ぎたら営業を再開できるのだろうか気になる。テイクアウトできますの張り紙も多し。コロナ対策には、マスクの着用・うがい・手洗い・顔まで洗って後は体力や免疫力をつけるしかない。



和菓子のアマビエ

歯を洗いながら、かかと落としをしたり、風呂に入った時にスクワットをしたりして、体力を付けている。ウイルスは口より鼻から入る方が、怖いので体力を付け肺を守ろう。早く寝て規則正しい生活をする事だ。○日までの休業期間を終えて

営業が再開することを願いつつ、毎日、町会内の掲示板貼りをしています。

コロナ感染防止啓発事業に参加

蒲田二丁目町会

情報誌編集グループ

二回目の一都三県緊急事態宣言発令(令和三年一月八日〜三月二十一日)中に会長から申し出があり、東京都から出された町会・自治会が主催して行う

「新型コロナウィルス感染拡大防止普及啓発事業」に参加して町会に暮らす人に感染予防・感染防止対策を意識した行動をお願いする事になりました。

主な事業の内容は、必須となっている都が作成したチラシ及びシールを各戸に配布して周知することです。チラシには、「感染対策を意識した行動のお願い」の町会メッセージを記入して、掲示板への掲示も含めて行いました。

変異ウィルスの発生により、東京都では三回目の緊急事態宣言が発令されましたが、意識した行動をお願いして行きます。



東京都が作成したチラシ

リニューアルの八幡さま

京浜蒲田町会 加藤 郁夫

京浜蒲田で幼いころを過ごした人は八幡さまの境内でかくれんぼや鬼ごっこをした思い出がおありでしょうか。土塀や狛犬に登って先代の宮司さんから叱られた人も。その蒲田八幡神社は昨年、白木造りの美しい社務所が完成し、長きに渡った改修事業が完了しました。



蒲田八幡神社の梅

二月の晴れた日に桃色に輝く光に魅かれて立ち寄ってみると何と梅が満開でした。紅白だけではなく、枝ぶりの違う品種や蕾をまんまるに膨らまし開花を待っている木もありました。

かつて蒲田の花見処だった桜は惜しくも改修工事のために切られ寂しく思っていました。季節の変わり目を花で感じられる境内になるかもしれません。

新所長の紹介
〜ただいま蒲田東〜



塚本 靖章所長

蒲田東地区の皆様、こんにちは。四月に蒲田東特別出張所、所長に着任しました塚本と申します。以前、出張所のある蒲田地域庁舎での勤務経験もあり、蒲田東地区との縁を感じていると同時に、また帰ってきたなという思いであります。

現在はコロナ禍のなか、地域での活動やイベントが大きく制限されており、これまで地域の皆様には様々な活動を通じて地域力の向上に努めていただいていたなかで、この状況は大変心苦しい限りです。このような中でも皆様と知恵を出し合いながら、今できることに前向きに取り組んでいきたいと考えております。これからも出張所の職員一同、地域のために力を合わせて取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。



会長大いに語る 第六回

「私の町」

東蒲田二丁目町会長 鈴木 延久

私達の町東蒲田二丁目町会はキネマ通り商店街に面した所です。昔ながらの町で私道も多く、車も入れないところもあり、木造の家が多い町です。しかしここ数年マンション等ビルも同居する町へと変貌してきました。さて私ども町会では毎月「町内の様子」なる「町会だより」を発行し回覧、掲示板でお知らせしています。



主な町会活動として、一月の「新春のつどい」から始まり、「東海道七福神巡り歩こう会」、九月の「神田神社の例大祭」では町会中心部の広い駐車場が御神酒所となり皆で賑わい、十月には七十五歳以上の町会員の皆さんと小学校の体育館をお借りして「敬老のつどい」を盛大に行っています。また、別に六十

歳以上で入会のできる老人会「百寿会」があります。同会では毎週カラオケや踊り、そのほか、旅行、講演会、座談会等色々な行事・イベントで楽しんでいます。

このコロナ禍の時でも、いつ災害が起こるかわかりません。防災部中心にミニポンプ操法訓練、また、消火栓、街路灯の点検をしながら町内を巡回をしています。その際、会員の皆さんから「ありがたう、いつまでも此処に住んでいたいね」と声を掛けられ、うれしく感じる瞬間が度々あります。

昨年からは今年とコロナ禍の中、町会の色々なイベントが中止、中止となり、大変寂しく、心苦しく思っております。コロナが一日でも早く終息し、日常生活と共に今迄の活動ができることを祈り、次の世代へバトンを繋げていきたいと思っております。



地区感謝状贈呈式

蒲田東ぶらり名所めぐり番外編



今回は、緊急事態宣言の発令により、当初予定していた「ぶらり名所巡り」ができなかったため、代わりにイギリスと日本の違いを紹介したいと思います。イギリスは日本との違いがたくさんありますが、特に、街の雰囲気が大きく異なる点があります。それは、電線や電柱の配置です。

初めてイギリスに行くと、街中で電線や電柱が見当たらないことから、「あれ？電線がない？」と、びっくりする日本人がいると思います。実は、イギリスの電線は、日本と違い、地中に隠れているのが一般的なのです。



ブリックレーン

最近、日本でも、災害時に倒壊した電柱が道路を塞いでしまったり、風景の邪魔になったりするなどの問題があるため、電線を埋めようとするところも

ありますが、コストや工事の大変さから、まだ地上に設置されているのが普通です。



ピカデリーサーカス

私が子どもの頃から見ていたアニメなどに出てくる日本には、必ず道路などに電線があったので、電線や電柱がある風景がとても日本的で好きですが、安全の観点から無電柱化したほうが良いという意見に対しては、たしかにそうだなと思います。他にも、災害時だけでなく、無電柱化することで狭い歩道が広くなり、歩道にある電柱を避けるために道路に飛び出すなどの危険な行動もなくなるため、歩行空間のバリアフリーという観点からもメリットがあるそうです。

いつか将来、無電柱化が進み、子どもの頃に好きだった日本的な町並みが変わっていくと思うと少し寂しくなりますが、日本の街がより安全になると考えると、いいことかもしれません。

大田区国際交流員

ベサニー カミングス

新町会長紹介



南蒲田一丁目町会 渡邊 幹夫会長



蒲田二丁目東町会 雲井 義信会長



蒲田公団自治会 岡崎 幸夫会長

編集委員紹介

- 編集委員長 山崎 礼子
- 副編集委員長 杉山 敬次郎
- 田村 和夫 阿相 祐太郎
- 大脇 多恵 服部 孝介
- 上澤 功夫 笠原 信子
- 佐藤 慎一郎 岡本 愛
- 中台 陽一郎 石井 正夫
- 高田 和男 小倉 孝子
- 鴨井 從雄 岡崎 幸夫
- 塩野 賢一 遠藤 末子
- 加藤 郁夫

※所属・町会名・自治会名については次号記載します。

協力 阿部 慶一（一面クイズ作成）、国際交流員 ベサニー カミングス（四面「蒲田東ぶらり名所めぐり番外編」執筆）（敬称略）

【訃報】編集員を務めて頂きました野澤 秀作様が2月3日に逝去されました。ここに謹んでお悔み申し上げます。